

作新 九回逆転V

第95回
全日本高校野球
栃木大会

3年連続甲子園

本県初

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便番号 320-8686

読者室 028-625-1179
(受付 月～金・午前10時～午後6時)
編集局 028-625-1121
販売部 028-625-1120(販売)
事業部 028-625-1134(事業・教育)
営業部 028-625-1133(広告)

下野新聞社ホームページ
http://www.shimotsuke.co.jp/

号外

下野新聞1週間無料お試しキャンペーン実施中!
試験・購読のお申し込みは
0120-810081



3年連続の甲子園出場を決め、マウンドに集まり喜びを爆発させる作新ナイン―清原球場



作新―青藍泰斗決勝 9回表作新2死2塁、中村の左前適時打で二走・添田が逆転のホームイン。捕手・内田奈

第95回全国高校野球選手権記念栃木大会最終日は28日、清原球場で作新―青藍泰斗の決勝を行い、作新が土壇場で3―2と逆転勝ちして3年連続12度目の優勝と、県勢史上初となる3年連続夏の甲子園出場を決めた。

1―2で迎えた9回表、作新は2死無走者から足を絡めてドラマをつくった。死球で出塁した鈴木将史が二盗を決めると、添田真海の左前適時打で生還して同点さらに添田の二盗の後、

▽決勝(清原球場、観衆7500人)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
作新	0	0	0	0	0	0	1	0	2
青藍泰斗	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	2	3							

中村幸一郎が左前に運んで一気に試合をひっくり返した。守っては、3投手の継投で青藍泰斗を2点に抑えた。

優勝した作新は8月8日から、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で行われる全国大会に、本県代表として出場する。

作新・小針崇宏監督の話
信じられない試合をしてもらった。選手たちが、最後まで諦めずに戦ってくれたことがうれしい。甲子園では、目の前の試合を全力で戦いたい。

作新・山下勇斗主将の話
3連覇の重圧はあったが、いろいろな人が支えてくれた。甲子園では県大会で戦ったチームの思いも背負い、栃木の代表としてふさわしいプレーをしたい。

■第95回全国高校野球栃木大会決勝の詳しい結果は、29日付の下野新聞をご覧ください。



スタンドから熱のこもった声援を送る作新の応援団

沢田力投 あと一步

青藍泰斗 健闘光る

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号

〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111

郵便振替口座 00180-1-623433

Cコード 2013

読者室 028-625-1179

(受付 月～金・午前10時～午後6時)

編集局 028-625-1121

販売 028-625-1120(販売)

事業局 028-625-1134(事業・教育)

営業局 028-625-1133(広告)

下野新聞社ホームページ

http://www.shimotsuke.co.jp/

号外

下野新聞1週間無料お試しキャンペーン実施中!

試読・購読の
お申し込みは

0120-810081



粘り強い投球で作新打線に立ち向かった青藍泰斗のエース沢田。清原球場



作新一青藍泰斗決勝 3回裏青藍泰斗1死満塁、竹村の内野ゴロが敵失を誘い、三走・沢田に続いて二走・奈良田が2点目のホームイン

全国高校野球 栃木大会決勝

第95回全国高校野球選手権記念栃木大会最終日は28日、宇都宮市の清原球場で

作新に2-3

作新―青藍泰斗の決勝を行った。青藍泰斗は善戦したが最終的に2点を失って2-3で逆転負けし、23年ぶり2度目の優勝を惜しくも逃した。作新が3年連続12度目の優勝、県勢史上初の3年連続甲子園出場を決めた。

■第95回全国高校野球栃木大会決勝の詳しい結果は、29日付の下野新聞をご覧ください。

青藍泰斗は三回に2安打と死球で1死満塁とし、竹村の内野ゴロが敵失を誘って2点を先制。準決勝までの5試合を一人で投げ抜いてきたエース沢田大季はこの日も粘り強い投球をみせ、五回の1死満塁など再三のピンチをしのいだ。1点リードで九回2死、あと一人打ち取れば頂点というところまで踏ん張ったが、最後に作新打線に捕まり力尽きた。



スタンドから熱のこもった声援を送る青藍泰斗の応援団